

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	3021	(H.24)No.	3021
-----------	------	-----------	------

事務事業名	生計困難者介護保険サービス利用負担額減免措置事業		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
健康福祉部	高齢・障害支援室	高齢者福祉担当 生坂 康治	63-7599
新・継	事業期間	根拠法令等	
	平成 年度 ~ 平成 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	1	高齢者福祉
	小施策	3	保健福祉サービスの充実
重点施策コード			

## 2. 予算区分

会計区分	事業コード	145001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 民生費	生活困難者介護保険サービス利用負担軽減減免措置事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 老人福祉費	生活困難者介護保険サービス利用負担軽減減免措置事業	

## 3. 事務事業の概要

事業概要
介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人が、低所得で生計が困難である方に、利用者負担額を軽減した場合、その社会福祉法人に対し費用の一部を補助する。

めざす効果(事業目的)
社会福祉法人の軽減した利用料を補助することにより、低所得で生計が困難な方の適切な介護サービスの利用を促進する。

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	実績なし		社会福祉法人補助 795千円		補助金・交付金		
直接事業費	0千円	795千円	795千円	795千円	平成25年度(計画)	平成26年度(計画)	平成27年度(計画)
財源内訳(千円)					社会福祉法人補助 795千円	社会福祉法人補助 796千円	社会福祉法人補助 797千円
国庫支出金							
県支出金		596	596	596			
地方債							
その他( )							
一般財源	(0)	0	199	199			
職員		0.02人	0.02人	0.02人			
臨時職員等							
概算人件費	(0千円)	0千円	146千円	146千円			
+ 総事業費	(0千円)	0千円	941千円	941千円			

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	対象法人数	-	-	-	-	0.0
	実績			0	0	0	
成果指標	目標	生きがいを感じながら、安心して暮らしている 高齢者の割合	-	-	-	-	78.0
	実績		77.6	82.4	75.4	74.9	
	目標						
	実績						

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
軽減を受ける対象者が少なく、補助金申請をする社会福祉法人が無かった。	制度の周知を行い、対象者に適切な介護サービスが提供されるよう努める。

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
市の高齢化率は、平成23年10月1日現在22.4%、平成26年には25%を超え、4人に1人が高齢者になると見込まれる。高齢者の増加に伴い、高齢者施策がさらに重要となる。	

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)
継続(現行)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載
介護保険制度に基づき実施している事業なので、制度に基づき実施する。

### 特記事項

--